

こんにちは！ 名寄市長 加藤剛士です Vol.1

今月から始めましたこのコーナーは、Airてっし（エフエムなよろ）との共同企画で、市長がテーマを設定し、Airてっしパーソナリティーと対談した内容を本紙掲載ならびにAirてっしで放送いたします。今月のパーソナリティーはAirてっし局長の太田敏一さんです。対談では「**Airてっし**」と表示させていただきます。

Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.
Collaboration of Koho and Air Tssshi.
Hello! Takeshi Kato Mayor of Nayoro.



「ひまわりのまち・なよろ」を目指して

Airてっし まず、名寄のひまわり畑の歴史などをお聞かせください。

市長 ひまわり畑は、名寄市では1989年から18年間にわたり、智恵文地区で地元農家と観光協会がタイアップして、最大時には17haの面積を作付し、観光資源として親しまれてきました。観光客による農作物の病気被害の懸念もあり、智恵文地区での大規模な観光栽培は行われなくなりましたが、2007年以降はMOAさんのご協力、名寄振興公社の努力もあって何とかひまわり畑は続けられている状況です。

Airてっし ひまわりを見て楽しむほかに新たな産業振興策としてプロジェクトが立ち上がったと伺っていますが。

市長 2年前の2008年から名寄市立大学道北地域研究所が、健康に大変良い新品種の「高オレイン酸ひまわり」の栽培・搾油の研究を始めました。2年目である昨年（2009年）、ひきつづき大学（地研）では事業化に向けてのさらなる調査研究と民間へのプレゼン活動が行われました。しかし、事業化は時間と労力・多額の資金を要することもあり、民間団体・企業を回ってもなかなかいい返事がもらえない中、当時民間人であった私のところに大学（地研）の方が来たのがはじまりです。

Airてっし 今年は、一般の畑でもひまわりを多く見かけましたが、この事業との関連があったのでしょうか。

市長 事業化プロジェクトのお話を聞いたとき、農業振興・観光振興につながる、大変ではあるが価値のある事業だと直感しました。幸いにして、智恵文地区を中心に風連地区・名寄地区の農家の皆さんにご賛同いただき、今年秋の収穫に向けて15戸、30ha超もの面積の「高オレイン酸ひまわり」栽培の契約に至りました。すばらしい人材にも恵まれて、搾油工場も完成し、何とか事業化の目途が立ちました。

今年はMOAさんや振興公社の観賞用を含めると市内のひまわりの作付面積は52haを超え、単一都市ではおそらく日本一となったはずです。2010年は、名寄市にとっ

てひまわり畑の新たな挑戦のスタートの年となりました。

Airてっし 8月、名寄のひまわりが背景となった映画の撮影があったと伺っていますが、どのような映画だったのでしょうか。また、映画をとおしてのまちの売り込み戦略などお考えですか。

市長 このたび、名寄市を舞台にした映画の撮影がありました。タイトルは「星守る犬」です。非常に感動的な物語ですし、出演される俳優さんもすばらしい方ばかりでした。そして何といたってこの映画の重要な要素に「ひまわり」と「星」があります。今年オープンした天文台「きたすばる」、そして今年新たな挑戦がはじまった「ひまわり」。この二つが映画のキーワードとなっており、ご縁を感じずにはられません。この映画撮影にあたり、商工会議所・観光協会・振興公社・MOAさんなどのご協力をいただき「ひまわりのまちなよろ実行委員会」を立ち上げました。この映画をきっかけに「星」「ひまわり」も「もち」「アスパラ」に続く新たな名寄を象徴する「地域ブランド」として、明るく元気な、そして光り輝く名寄を日本中に、世界に売っていくきっかけになればと思っています。市民の皆さまには、名寄市を挙げての映画撮影の協力とスタッフの方々へのおもてなしをいただきましたことにお礼を申し上げます。

Airてっし 映画の舞台となった名寄のまちが「星とひまわりのまち」をキーワードとし、多くの方が名寄に訪れていただけるといいですね。

※この企画のAirてっしでの放送時間は、毎月1日と10日の午前と午後の予定。土・日・祝日のときは、その翌日の放送となります。



「名寄市からのお知らせ」を放送中

市からのお知らせやイベント情報などを紹介しています。

放送＝毎週月～金曜日 ①8:10から ②12:30から ③17:10から